

令和7年 第2回定例会 一 般 質 問 通 告 書 (8枚のうち1枚目)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	通 告 者
1 ふるさと納税 について	1 町長は、令和7年度のふるさと納税寄附額10億円を目指しているが、その根拠を伺う。	町 長	中 村 繁 樹 (45 分)
2 人口減少対策 について	1 本町は消滅可能性自治体と公表され、人口減少対策も喫緊の課題であり、子育て支援や移住・定住支援も必要と考えるが今後の取組を伺う。	町 長	

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	通 告 者
1 元気なうちから始める町民参加型の介護予防・健康づくりについて	1 高齢者を対象とした介護予防施策は町内で一定の実績を上げてきたが、今後は定年退職後や初期高齢者など、元気なうちから町民が主体的に関われる健康づくりの仕組みが求められている。国の方針でも「ポピュレーションアプローチ」が進められており、町としての全体方針や庁内体制の整備、地域との連携について見解を伺う。	町 長	郡 一 覧 (45 分)
2 町公式 LINE を活用した町民との双方向連絡体制の強化について	1 国富町でも公式 LINE が活用されているが、現状は通知型が中心であり、情報が届かない層や参加手段としては課題が残る。今後、双方向での情報収集・個別通知・参加促進などの機能強化が求められる中で、町の情報発信全体をどう捉え直していくのか、考えを伺う。	町 長	

令和7年 第2回定例会 一 般 質 問 通 告 書 (8枚のうち3枚目)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	通 告 者
1 本町への宮崎西警察署(仮称)移転候補地決定のその後について	1 令和5年度に具体的な計画の説明があったと聞いているが、当時の計画通りに進んでいるのか、また、仮に現在候補地となっている場所で売買契約を行う場合のスケジュールを伺う。	町 長	石 山 和 真 (45 分)
	2 移転計画が実行された場合、国富町民の憩いの場の一部を失う事になり、児童の遊び場、駐車場の確保や、それ以外にも工事中の近隣への配慮が必要と考える。また、移転後の交通渋滞そして町の各種イベント等への影響が考えられるが、その対策を伺う。	町 長	

令和7年 第2回定例会 一 般 質 問 通 告 書 (8枚のうち4枚目)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	通 告 者
1 町道整備について	1 町道六日町大脇線の法面は雑木が生い茂り、台風や地震の災害時には崩れ落ち道路が遮断される恐れがある。整備はできないか伺う。	町 長	近 藤 智 子 (45 分)
2 定住促進住宅について	1 定住促進住宅は空き住戸が半分以上を占めている状況であるが、町の対策について伺う。	町 長	
3 下水道管の劣化点検について	1 埼玉県道路陥没事故を踏まえ、国が「全国特別重点調査」を全国の自治体に要請したとある。本町の調査について伺う。	町 長	
4 教育行政について	1 小中学校における不審者侵入時の訓練やマニュアル作成はできているか伺う。	教育長	

令和7年 第2回定例会 一 般 質 問 通 告 書 (8枚のうち5枚目)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	通 告 者
1 一般介護予防行政について	1 町長が掲げる「シニア元気アップ運動をより充実・強化する」ことで、健康長寿の町づくりをどのように進めていくかについて伺う。	町 長	日 高 英 敏 (45 分)
2 福祉行政について	1 町長が目指す「日本一高齢者が元気な国富づくり」を実現するために、町内の敬老会、高齢者クラブ及びシルバー人材センターの参加者や登録者を増やすなど活性化できないか伺う。	町 長	
3 農業行政について	1 10年後20年後を見据えた就農支援と担い手確保の取り組みについて伺う。	町 長	

令和7年 第2回定例会 一 般 質 問 通 告 書 (8枚のうち6枚目)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	通 告 者
1 深年小学校跡地の売却について	1 深年小学校跡地の売却に向けた計画が進んでいる。その後の計画について進捗状況を伺う。	町 長	武 田 幹 夫 (45 分)
2 西部地区、八代地区への若者の移住定住対策について	1 西部地区、八代地区への若者の移住定住対策は喫緊の課題である。今後、若者の移住定住など人口減少対策をどのように進められるのか町長の考えを伺う。	町 長	

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	通 告 者
1 防災行政について	1 南海トラフ巨大地震と本県では日向灘地震の発生確率が30年以内に80%程度とされている。 また、近年の気候変動に伴い、全国各地で発生している豪雨災害等でも多くの被害が出ている。 これからの時期、台風や集中豪雨等の発生も危惧され町民の安心安全な生活が脅かされる可能性がある。このようなことから、町の防災対策に対して現状は、どのような取組を行っているか伺う。	町 長	井戸川 紀代子 (45 分)
2 女性の視点を入れた避難所運営について	1 災害時の避難場所の運営等において、女性の視点を取り入れた運営が求められている。本町における女性の視点を入れた避難所運営についての取組を伺う。	町 長	
3 投票環境の向上対策について	1 町内には選挙の当日投票所が8か所あるが、高齢化等の様々な要因により、投票所に行きたくても行けないという高齢者自身の声もあり重要な課題であるとする。今後、高齢化率も高くなることは否めないなか、高齢者の投票機会をいかに確保するか町として対策はあるか伺う。	選挙管理 委員会委 員長	

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	通 告 者
1 自治会の活動状況と加入率について	1 自治会は、地域住民で自主的に運営している任意の団体であり、地域を住みよくするため、人々がふれあい、話し合う親睦と連帯の場である。併せて行政運営に関しても、無くてはならない重要な組織と考える。自治会活動の現状と役割について伺う。 2 各自治会においては、高齢者の離脱や移住者等の若い世代の未加入者が増加し、危惧すべき状況である。本町の加入率と加入促進策について伺う。	町 長	渡 辺 静 男 (45 分)
2 高齢者施策の推進について	1 高齢者クラブは「のぼそう!健康寿命、担おう!地域づくりを」をメインテーマに、地域に根ざした生きがいと健康づくりに努められ、ひいては明るく元気なまちづくりに寄与できる組織である。そのような貴重な組織をもっともっと拡充すべきと考える。活動状況と併せて見解を伺う。 2 ふれあいいきいきサロンは、地域での孤立・閉じこもり防止、健康・生きがいづくり、地域住民との交流や仲間づくりを目的に活動しており、高齢者クラブの活動と同様に貴重な活動であり、拡充すべきと考える。活動状況と併せて見解を伺う。	町 長	
3 交通安全対策について	1 本町における交通事故の市町村別ワースト順位は、関係者の皆様の献身的なご努力にもかかわらず長年改善がみられない。昨年もワーストワンという大変憂慮すべき事態である。 早急に本町独自の、より踏み込んだ対策を講じる必要があるが見解を伺う。	町 長	